

③【秋田赤十字病院】

住 所	〒010-1495 秋田県秋田市上北手猿田字苗代沢222-1		病床数：480床
診療科目	内科、腎臓内科、代謝内科、血液内科、神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、腫瘍内科、精神科、小児科、消化器外科、乳腺外科、呼吸器外科、心臓血管外科、整形外科、小児外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、放射線科、耳鼻咽喉科、麻酔科、リハビリテーション科、救急科、緩和ケア内科、病理診断科		
研修責任者名	河合 秀樹	連絡先：kensyu@akita-med.jrc.or.jp 018-829-5000（代表）	連絡先担当者名：西谷 悠佑（総務課）
新臨床研修医指導実績	・新潟大学臨床研修病院群研修プログラム採用 平成23年度：0人、24年度：0人、25年度：0人、26年度：1人、27年度：1人、28年度：1人、29年度：0人、30年度：0人、令和元年度：0人、2年度：0人 ・その他プログラム採用 平成23年度：20人、24年度：24人、25年度：17人、26年度：26人、27年度：23人、28年度：22人、29年度：25人、30年度：19人、令和元年度：22人、2年度：20人		
	研修受け入れ可能診療科	学会認定専門医数	学会認定指導医数
	必修：内科：腎臓内科、代謝内科、血液内科、神経内科、呼吸器内科、消化器内科（肝胆膵）、消化器内科（消化管）、循環器内科 外科：消化器外科、乳腺外科、呼吸器外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、泌尿器科 救急科 その他：小児科、新生児科、婦人科、精神科	日本消化器外科学会9人、日本脳神経外科学会2人、日本脳神経血管内治療学会1人、日本脳卒中学会3人、日本救急医学会2人、日本小児科学会7人、日本小児循環器学会1人、日本内科学会14人、日本循環器学会6人、日本腎臓学会4人、日本透析医学会4人、日本糖尿病学会3人、日本血液学会2人、日本神経学会3人、日本呼吸器学会2人、日本化学療法学会1人、日本アレルギー学会1人、日本消化器病学会13人、日本消化器内視鏡学会5人、日本肝臓学会2人、日本超音波医学会2人、日本外科学会17人、日本消化管学会4人、日本大腸肛門病学会1人、日本脈管学会1人、日本臨床腫瘍学会2人、日本精神神経学会2人、日本老年精神医学会1人、日本リウマチ学会3人、日本周産期・新生児医学会5人、日本人類遺伝学会2人、日本乳癌学会3人、日本胸部外科学会1人、呼吸器外科専門医合同委員会2人、日本小児外科学会1人、日本整形外科学会6人、日本脊椎脊髄病学会2人、日本形成外科学会1人、日本創傷外科学会1人、日本リハビリテーション医学会1人、日本皮膚科学会1人、日本泌尿器科学会4人、日本産科婦人科学会6人、日本臨床細胞学会3人、日本婦人科腫瘍学会2人、日本眼科学会1人、日本耳鼻咽喉科学会4人、日本気管食道科学会1人、日本放射線腫瘍学会1人、日本医学放射線学会3人、日本核医学会1人、日本麻酔科学会3人、社会医学系専門医協会1人、人間ドック学会2人、日本病理学会2人	日本消化器外科学会7人、日本脳神経外科学会2人、日本脳卒中学会3人、日本救急医学会2人、日本小児科学会3人、日本内科学会8人、日本腎臓学会2人、日本糖尿病学会2人、日本血液学会1人、日本神経学会3人、日本呼吸器学会1人、日本化学療法学会1人、日本消化器病学会5人、日本消化器内視鏡学会3人、日本肝臓学会1人、日本超音波医学会1人、日本外科学会5人、日本消化管学会1人、日本大腸肛門病学会1人、日本臨床腫瘍学会2人、日本精神神経学会1人、日本老年精神医学会1人、日本周産期・新生児医学会2人、日本胸部外科学会1人、日本小児外科学会1人、日本脊椎脊髄病学会2人、日本形成外科学会1人、日本リハビリテーション医学会1人、日本泌尿器科学会4人、日本産科婦人科学会4人、日本臨床細胞学会3人、日本婦人科腫瘍学会2人、日本耳鼻咽喉科学会1人、日本医学放射線学会1人、日本麻酔科学会2人、人間ドック学会2人、日本病理学会2人
施設の概説・特徴			
当病院は県内唯一の救命救急センターを有し、3次救急医療の中枢的医療機関の役割を果たしている。救命救急センター、総合周産期母子医療センター、神経病センターでは、政策医療を行っている。さらに、消化器病センター、腎透析センター、健康増進センターも備え、地域社会の要請に応える医療活動の推進はもとより、災害・救急活動や国際救護活動を積極的に行うことも使命としている。また、平成23年度よりドクターヘリの運航が開始され、平成24年度には、NPO 法人卒後臨床研修評価に認定された。			
研修受け入れ可能診療科の説明			
内科、外科、産科、婦人科、小児科、新生児科、精神科、救急科（救急外来及び病棟処置）。 内科：内科（総合診療）、腎臓内科、代謝内科、血液内科、神経内科、呼吸器内科、消化器内科（消化管）、消化器内科（肝胆膵）、循環器内科から選択。 外科◆：消化器外科、乳腺外科、呼吸器外科から選択。			
研修医の当直			
研修医当直はそれぞれ1人ずついる内科系、外科系の上級医の指導の下、研修医2名体制（1年次、2年次各1名）で、月に約4～6回救命救急センターで行う。			
処 遇			
●給与：1年次（月額基本給）400,000円（諸手当）研修手当 計100,000円支給（年2回） 2年次（月額基本給）450,000円（諸手当）研修手当 計100,000円支給（年2回） ●食事：昼食は、職員食堂や売店（7：00～21：00）を利用することができる。夕食は職員食堂に弁当を注文などがある。 ●宿舎：借り上げ宿舎あり 個人準備 住居手当あり（上限28,500円） ※病院近辺に民間アパート多数あり。 ●居室：研修医専用の居室あり。 ●図書・文献：図書室あり。（24時間利用可能） 電子図書設置。 ●インターネット環境：各自の机からインターネット接続可能。			

◆令和4年度当院での外科（必修）担当科の1つであり、研修の際は、基本的な外科手技と全身麻酔手術時の周術期全身管理能力を修得する。